



ひろしま シルバーだより

第109号

発行

公益社団法人
広島市シルバー人材センター
広島市中区西白島町23-9
☎082(223)1156
<http://silver.hiroshima.jp/>
会員数(平成29年11月30日現在)
男 2,359人
女 1,312人
計 3,671人



新年のごあいさつ 理事長 滝澤 宏二



明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、ご健勝にて
新春をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

当センターの事業は、皆様の
日々の活動に支えられているもの
であり、新年を迎えるに当たり深く
感謝いたしますとともに、事業運
営へのご理解、ご協力に厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、やはり、何とい
っても「カープ」による37年ぶりのセ・リーグ連覇で
す。残念ながら日本シリーズは逃しましたが、それ
までの盛り上がりで地元広島のパワーを感じました。

当センターも、マツダスタジアムの外周清掃など
の仕事を行っており、カープの優勝にわずかでも
貢献できたのではないかと考えております。

一方、当センターでは、昨年3月に「会員の確保」
「就業の拡大」など6つの事項を柱とする「第四次
基本計画」を策定し、5月には、その取り組みを着
実に進めるため、大学教授、関係団体・行政関係
者等で構成する「シルバー活性化検討会議」を設
置しました。

現在は、いわゆる「アクティブシニア」を意識し
たシルバー事業のあり方、就業開拓や入会しやす
い環境整備などについて、具体的な方策の取りま
とめを進めています。

また、センターの認知度やイメージアップのため、
ラジオCM等を始めたほか、初めての試みとして、
当センター独自のキャッチフレーズの公募を行い
ました。

これには、広島はもとより全国各地から914作品
もの応募があり、皆様の応援に感謝しますととも
に、今後は、様々な場面で、センターやシルバー事
業のPR等に積極的に活用してまいります。

こうした取組を踏まえながら、会員、役員の皆様
と事務局が一丸となって、適正就業や会員数の減
少などの諸課題に対応し、これまで以上に明るく
信頼されるセンターになれるよう取り組んでいく所
存ですので、今後とも皆様のお力添えを賜ります
ようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって明るく、活力と希望
に満ちた幸多い年となりますとともに、ぜひ、カー
プが日本一になりますことを心から祈念いたしまし
て、新年のごあいさつとさせていただきます。

「シルバーの日」 地域貢献に、日頃の感謝に“汗”流す

基町中央公園東側等（清掃）・そごう広島店前（ビラ配り） （本部）

10月28日（土）、当日は、台風22号の接近で、朝から小雨の天候でしたが、シルバー人材センター本部に会員29名など総数43名が集い、清掃ボランティアを行うとともに、シルバー人材センターのチラシ入りポケットティッシュの配布を行い普及啓発に努めました。

始めに滝澤理事長より、「本行事は、例年10月第3土曜日のシルバーの日にボランティア活動として実施していますが、今年は、PR効果を高めるため、広島城周辺で開催されている“ひろしまフードフェスティバル”の開催に合わせて実施しました。本日は、多くの人出が予想される中で、シルバーの活動を理解して頂きたいこと。また、会員募集PR用のティッシュは、一人でも多くの方に会員となって頂くよう、真心込めてお配りして下さい。」と挨拶がありました。

「地域社会に貢献します！広島市シルバー人材センター」の幟を先頭に、参加者一同は基町中央公園の東側に沿って歩き、そごう広島店前迄のゴミを拾い集め清掃活動を行いました。

その後、そごう広島店前で事務局より配布場所の範囲、方法等の説明を受け、各自分担してチラシ配布を行いました。最初は気恥ずかしさもありましたが、道行く人に丁寧に声を掛け、参加者が互いに協力し合い、短時間のうちに予定の個数を全て配り終えることができました。

最後に事務局長より参加者に対しお礼の言葉があり、雨の中の活動を無事終えました。

“シルバー人材センターがあって良かった”“シルバーさんの仕事で助かった”このような評価を広く得られるよう、地域社会に密着した活動を通じて、少しでも社会に貢献できるシルバーでありたいと思う一日でした。



JR五日市駅周辺清掃・ビラ配り （佐伯出張所）

10月21日（土）台風の影響で実施が危ぶまれましたが、24名の会員の参加があり無事に実施することができました。

集合場所は五日市駅南口広場で、10時に滝澤理事長のあいさつの後、参加者は五日市駅の南口と北口に分かれ、シルバーの幟を設営し、軍手とゴミ袋を持って南北の駅前広場と自由通路のゴミ拾いを開始しました。



ゴミ拾いが終了した後、皆でシルバーのPR用チラシ入りポケットティッシュ「1,000個」を通行人にシルバーのPRをしながら配布しました。

参加者の皆さんに熱心に配っていただいたおかげで、市民の方にもPRができ有意義な啓発活動が出来ました。

最後に、高口理事のあいさつの後、解散しました。

会員の皆さんには、ご多忙中にもかかわらず多数参加していただき、誠にありがとうございました。

第2回 シルバー活性化検討会議

日時 平成29年9月27日(水) 10時~12時
 議題 1 会員確保(退会抑制を含む)について
 2 就業開拓(新規事業を含む)について
 3 調査研究先のシルバー人材センターの選定
 ※会員確保と就業開拓等について、関西方面と関東方面の先進都市の調査研究を行うことを決定しました。

先進他都市の調査を行いました。

《関西方面》10月17日~18日

①茨木市SC ②神戸市SC

《関東方面》10月31日~11月1日

①渋谷区SC ②港区SC

先進地視察は、検討会議のメンバーのほか、業務推進部会の委員(会員)にも同行いただき、訪問センターの皆さまと活発な意見交換をしました。

特色ある取り組みがなされており、参考となることが多くありました。(SC:シルバー人材センター)



平成29年度 地域世話人会議

平成29年9月29日(金)14時~16時、地域世話人会議が広島国際会議場で開催され、地域世話人58名が出席されました。滝澤理事長からシルバー人材センターを取り巻く環境と現状、そして活性化委員会について説明があり、引き続き事務局より、以下の事柄についての説明がありました。

1 伝達事項

- (1) 平成29年度事業概要について
- (2) 地域世話人の役割について
- (3) 会員動向調査について
- (4) 「シルバーの日」ボランティアについて
- (5) その他(グラウンドゴルフ大会、キャッチフレーズ募集)

2 広島市消防局による研修(「AEDの使い方」と「火災予防について」)



各地区の世話人による会員の皆様の「動向調査」を行いますのでご協力をお願いします。

音声メッセージに従って操作



AED 研修

…心肺蘇生とAEDの使い方…
 早期の処置が命を助けることになるため、心肺蘇生やAEDの使い方について熱心に耳を傾け、またAEDの実技指導を受けておられました。

本部3階
設置のAED



中国ブロックシルバー人材センター連合協議会 平成29年度役職員研修

平成29年11月16日~17日(米子コンベンションセンター)で開催され、当センターから、滝澤理事長・綿谷理事・青山監事・上田業務第二係長の4名が出席されました。

研修会では、次の演題について講演がありました。

- 1 「シルバー人材センター事業における今後の取り組みの方向性」(厚労省高齢者雇用対策課就業対策係長 古口浩一氏)
- 2 「シルバー人材センター事業の現状と課題」(全国シルバー人材センター事業協会専務理事 村木太郎氏)
- 3 「改正個人情報保護法」(NRI社会情報システム㈱マーケティング担当課長 兼永敏博氏)

シルバーふれあい農園

会員のボランティアによる農園育成事業を行っています。

会員のボランティア意識を醸成し、農園近隣住民とともに「地域に密着したセンター」として平成24年度から「シルバー農園育成事業」として始めました。（安芸区中野小学校そば）

ふれあい農園では、中野小学校の児童（2年生）が学校教育の一環としてサツマイモの植え付けから収穫までを行っています。シルバーの会員は、児童をサポートする形で事業を行っています。平成29年は空梅雨で雨があまり降らなかったため水不足となり、会員が交代で水やり作業を行うなど、皆さんには大変ご苦労かけました。枯れたところもありましたが、滝澤理事長、保田事務局長、三谷事務局次長も一緒に作業に参加され、無事に収穫することができました。

植 え 付 け 作 業

5月11日（木）にサツマイモの植え付けを行いました。前日に床作りを会員さんが行い、きれいにビニールを張った床に、小山会員から児童たちへ植え方の説明を行った後、植え付け作業を行いました。戸惑いながらも児童たちは大喜びで理事長をはじめ会員の指導のもと無事に植え付けできました。



つ る 返 し 作 業

7月12日（水）につる返しを行いました。児童たちは作業方法の説明を聞いた後、長く伸びたイモのつるをひと株ずつ、丁寧に返していました。



イ モ 掘 り 作 業

10月12日（木）待ちに待ったイモ堀です。好天に恵まれ児童たちは、手で一株ずつ掘っていきました。大きなイモ、小さなイモといろいろ出るたび、歓声を上げて大喜びです。

今年は雨が少なく会員たちが水やりしましたが、気温も高かったせいもあり、収穫量は少なかったです。



10月24日（火）中野小学校でイモパーティが開かれ、滝澤理事長や会員が招待されました。

校長、児童から感謝の言葉いただき、また植え付けから収穫までの、児童たちが学んだことを、図や文章にして発表があり、とても素晴らしい観察力で、私たちも感心しました。



広島城 内堀の水草除草

広島城の内堀を巡る遊覧船の運航に伴いシルバー人材センターが除草作業を行いました。

平成29年10月7日からの広島城の内堀を巡る遊覧船の運航開始に合わせて、内堀に水草が自生していることから遊覧船の運航に支障があるため、広島城・周辺地区観光振興推進協議会より当センターに水草の除草依頼がありました。

除草班リーダーの道元 實一さんたちは、初めて行う水中の除草作業に戸惑いながら、作業手順や作業道具などの準備をしました。受注時には、1.6mの水位があったので、1mまで水位を下げてもらうように発注者に依頼しましたが、作業の開始日には、1.3mまでしか水位が下がっておらず、また台風の襲来等により3日遅れで9月25日からの作業開始となりました。

作業は12名で行い、3名は陸上での水草回収運搬に従事し、9名が入水して除草作業を行い3日間で完了することができました。作業は、暑くもなく、水中でも寒くもなく思っていたより快適に行うことができました。

初めて水草の除草作業ということで試行錯誤で取り掛かりましたが、作業に従事した会員は、徐々に要領を覚え、一生懸命に作業したことにより、なんとか遊覧船の試運転の日までに間に合わせることができて、胸を撫

**この仕事で
頑張っています**



で下ろしました。

来年度以降も遊覧船が運航していれば、今回体験して得たノウハウで、よりスムーズに作業ができると感じました。



グラウンドゴルフ大会 お疲れ様でした!

平成29年11月18日(土)、午前6時頃は、まだ少し雨が降っていましたが、幸い開会式には雨も上がり、グラウンドゴルフ大会を開催することができました。

会員・滝澤理事長他事務局職員が集い、和気あいあいとプレーし楽しく過ごすことができました。



優勝…理事長杯が贈られました。
準優勝…互助会会長杯が贈られました。
その他…飛び賞とブービー賞が贈られました。



広島市消防局からのお知らせ



住宅火災を起こさないために



毎年、住宅火災により尊い命が失われており、その約半数が65歳以上の高齢者となっています。火災の原因や対策を知って、大切な命や財産を守りましょう。

1 ストープによる火災

- ストープ火災とは
- ストープにもものが触れて火災になるのが特徴です。



!! ポイント

- 燃えやすいものを近くに置かない
衣服、寝具等は燃えにくい防災品を使用する
- 寝るときはストープの火を消す
- ストープで洗濯物を乾かさない
- 給油はストープの火を消してから行う



2 こんろによる火災

- こんろ火災とは
- 食用油が約350度になると自然発火(火をつけなくても燃え出す現象)して火災になるのが特徴です。



!! ポイント

- そばを離れるときは必ず火を消す
- 燃えやすいものを近くに置かない
- 適切な使用方法を確認する
- 衣服は燃えにくい防災品を使用する



税務署からのお知らせ

医療費控除は明細書を作成して提出すれば領収書が提出不要となりました。

- 平成29年分の確定申告から、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。(様式は国税庁ホームページに掲載)
(注)平成29年分から平成31年分までは、領収書の添付又は提示によることもできます。
- 医療費の領収書は自宅で5年間保存する必要があります。(税務署から提示又は提出を求められる場合があります。)
- 医療保険者から交付を受けた医療費通知(健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」など)を添付すると明細の記入を省略できます。

確定申告書を提出される方へ

申告書は、国税庁ホームページで作成できます。



国税庁ホームページ www.nta.go.jp

作成コーナー

検索

申告手続などには



マイナンバーの記載

+

本人確認書類の
提示又は写しの添付
が必要です

国税に関する一般的なご相談は

電話相談センター **をご利用ください**

最寄りの税務署に電話をおかけになると音声ガイダンスでご案内しますので、「1」番を選択してください。

安全・適正就業部会報告

「ヒヤリ・ハット体験記」と「安全標語」の募集

応募資格 広島市シルバー人材センターの会員
 募集期間 平成30年1月5日(金)～平成30年2月9日(金)
 応募方法 専用の応募用紙又は市販の原稿用紙などに、住所・氏名・電話番号・会員番号を明記し、郵便、ファクス等で応募してください。(「ヒヤリ・ハット体験記」はひとり1点、「安全標語」はひとり3点以内。)



記念品進呈

応募上の注意

- ・ 自身で創作した未発表作品に限ります。応募作品は、返却しません。
- ・ 「ヒヤリ・ハット体験記」は、300字以上500字以内で、タイトルをつけてください。「安全標語」は、20字以内とします。
- ・ 選考は、安全・適正就業部会で行うものとし、入賞者には通知するとともに、広報誌で作品を紹介させていただきます。また、最優秀作品については、総会で表彰します。

事故の発生 状況について

(各年度11月末現在)

	今年度	前年度	差
傷害事故	18件	16件	2件
賠償事故	13件	26件	△13件
計	31件	42件	△11件



傷害事故は、剪定作業中の転落などのほか、様々な場所での転倒事故が多いのが特徴です。賠償事故は、昨年度の同じ時期に比べると減少していますが、内容別としては除草作業中の刈払機によるものがやはり目立っています。

あわてず、あせらず、急がずに行動すれば、ほとんどの事故が未然に防げるはずで、年齢による体の機能低下を自覚し、いつもの慣れた仕事でも、気持ちに余裕を持って就業しましょう。

平成29年度 傷害及び賠償事故の発生状況 平成29年11月30日 現在

傷害事故(就業中)

No.	発生月 性別 年齢	事故の状況 ・ 事故の型
1	4月 男性 68歳	除草作業で車止めを撤去する際に腰を圧迫骨折し、通院治療。
2	5月 男性 72歳	屋内の荷受作業の際に転倒し、右側下半身に打撲を負い、通院治療。
3	6月 男性 82歳	当直業務の階段で転落し、胸骨、右ひざ等を骨折して入院。
4	6月 男性 64歳	剪定作業中に脚立の角に引っかかり、右側大腿部の挫創で通院治療。
5	6月 男性 70歳	剪定作業中に三脚から転落し、左手首周辺を骨折して通院治療。
6	7月 男性 69歳	剪定作業中に松の葉が左眼に当たり、通院治療。
7	7月 男性 75歳	日直業務の敷地内で転倒し、右足のくるぶしの下を骨折して入院。
8	8月 男性 65歳	屋内でコンテナを移動させる際に転倒して腰椎周辺を骨折し、通院治療。
9	9月 男性 73歳	剪定作業中にハチに襲われ、飛び降りた際にかかとを骨折し、通院治療。
10	9月 男性 73歳	剪定作業中にスズメバチに両手首周辺を刺されて意識を失い、入院。
11	9月 男性 77歳	除草作業に支障となる自転車を移動する際に横腹に当たり、救急搬送。
12	9月 男性 80歳	エンジンをかけて地面に置いた草刈機の前を横切り、左足首裂傷で入院。
13	10月 男性 82歳	除草作業の際にマムシに左手の指先を噛まれ、通院治療。
14	11月 男性 73歳	除草作業中に右足を石にぶつけて甲周辺を骨折し、通院治療。
15	11月 男性 66歳	剪定作業中にトリマーによる左手中指関節部の裂傷で通院治療。

傷害事故(就業途上)

No.	発生月 性別 年齢	事故の状況 ・ 事故の型
1	4月 男性 72歳	駐輪場から自転車で帰宅中に乗用車と衝突し、肋骨骨折等で通院治療。
2	9月 男性 73歳	駐輪場への途中、バイクが乗用車と衝突して鎖骨を骨折し、通院治療。
3	9月 女性 74歳	自宅から徒歩で屋内清掃に向かう際に転倒し、右手首を骨折して入院。

賠償事故

No.	発生月 性別 年齢	事故の状況
1	4月 女性 72歳	家事手伝いで浴室の湯船を清掃中、排水口内のストレーナーを紛失した。
2	5月 男性 74歳	除草作業中に刈払機のはねた小石が、停車中の乗用車の一部を破損させた。
3	5月 男性 69歳	家事手伝いで書斎の掃除中、机上のガラス板を破損させた。
4	6月 男性 76歳	除草作業中に刈払機のはねた小石が、住宅の窓ガラスを破損させた。
5	6月 男性 77歳	大作業で作製した犬小屋の扉に不具合が生じ、犬が閉じ込められるなどした。
6	6月 男性 74歳	刈払機による除草作業中に、駐車中の乗用車のタイヤを破損させた。
7	7月 男性 68歳	除草作業中に刈払機のはねた小石が、駐車中の乗用車の窓ガラスを破損させた。
8	8月 男性 68歳	刈払機による除草作業中に、上水道の地下給水管の一部を破損させた。
9	8月 男性 69歳	枝切鋏による剪定作業中に、電話の引込線を切断した。
10	8月 女性 77歳	家事手伝い業務に起因して、白木製の贈答用弁当箱の一部を損傷させた。
11	9月 男性 71歳	当直業務からの帰宅途中、自転車の前かごに入れた施設の鍵が盗難にあった。
12	9月 男性 71歳	除草作業中に刈払機のはねた小石が、駐車中の乗用車の後部ガラスを破損させた。
13	10月 男性 73歳	マンション管理で預かっていた鍵を紛失した。

交通安全講習会の参加者募集

後援 広島市道路管理課

安全グッズ進呈



昨年度の講習会

実施日及び実施場所 (14:00~15:30)	
平成30年1月23日(火)	シルバー本部
平成30年1月24日(水)	安佐北区役所
平成30年1月25日(木)	船越公民館
平成30年1月26日(金)	佐伯区役所

センター車両を運転する方は、受講が就業の必須条件です。

落ちてくる光をつかめ!!



毎年多くの方々に参加していただいている講習会です。今回もまた、新しい装置です。その名も「クイックアーム」、「クイックキャッチ」など。俊感性や正確性などが簡単に測れます。日々の交通安全のためにも、めったにできない楽しい体験はいかがですか。仕事で車を運転される方は、必ず受講してください。会員以外の方の参加もできますので、是非お誘いください。

お申込みは、1月18日(木)までに 電話 082(223)1156 本部 企画担当

ぎっくり腰が起きたとき

普段から腹筋や背筋を鍛えることは、ぎっくり腰の予防につながります。

実際に腰に激痛が走ったら、壁や柱に体をもたせかけ、痛みが治るまで動かないようにします。

大幅な移動はせずに床などにゆっくり横向きになり、ひざを抱えるような姿勢で両ひざの間にまくらを挟むと効果的です。

専門医を受診することはもちろんですが、痛みがやわらいだとしても、1週間くらいは、日常的な生活を無理なく行うようにしましょう。

～「シルバー世代の健康管理」から抜粋～



平成30年度「植木スクール」受講生募集

● 事前説明会

日時：平成30年2月9日(金) 10時～12時
 場所：本部4階 研修室
 対象：当センター会員 (受講生は後日面談により決定)

● 植木スクール受講要件等

- ① 募集人員：20名程度
- ② 実施時期：5月中旬～7月中旬・9月中旬～10月上旬の間、延べ50日間
- ③ 受講場所：講義 本部4階研修室、実技 公共施設等
- ④ 受講料：無料(交通費・昼食代の支給なし)
- ⑤ 受講終了後は必ず当センターの剪定業務に就くこと。
- ⑥ 剪定道具(8尺の三脚等)を運搬できる車両を所有しているか、または所有できること。
- ⑦ 実習道具を準備できること。(新規購入の場合、3万円程度が必要)
- ⑧ 延べ50日間の講習を休まずに出席できること。

※ なお、剪定業務に従事を希望される会員の方は必須となっています。

◆ お問い合わせ先 電話 082(223)1156 本部 業務第二係 担当：上田・原田



福祉家事援助初級研修会のお知らせ

福祉家事援助の仕事(家事援助、介護、ベビーシッター等)を希望されている会員さんを対象に右記のとおり研修会を行います。

まだ受けていない方は、必ず一度受講して下さい。

※この研修を受講されないと福祉家事援助の仕事の紹介は出来ません。

※10年以上前に受講された方はルールが変わっていますので、できるだけ、もう一度受講してください。

※以前から就業中の方で、まだ受講していない方は必ず一度受講してください。

◆お問い合わせ先 電話 082(223)1156
本部 業務第一係 担当：井澤・加鳥

場所	シルバー人材センター 本部4階研修室
時間	9時30分～12時
開催日	下記のとおり
内容	①就業にあたっての説明 ②個別面談
持参品	筆記用具・会員証 

開催日(参加申し込みは不要)
 平成30年 1月17日(水)
 2月21日(水)
 3月22日(木)

※ご都合の良い日に受講してください。1日で終了です。

未就業相談日

会員の皆さんの中には、「希望の仕事が無い」・「仕事の紹介はあったが断った」等により未就業の方がおられます。

このような方を対象に相談日を設けています。お気軽にご利用ください。

日時 毎月 第3金曜日
 13:30～15:30
 場所 本部、支部、出張所

「文化教室」受講生募集!

ご家族・お友達やご近所の方にも声をかけて、一緒に生活をエンジョイしましょう!!(16歳以上ならどなたでも)

シルバープラザ交遊館(中区西白島町24-36 中央公民館2階)で講座を開講しております。皆さんも受講してみませんか?

講座の内容や、時間や料金などお気軽にお問い合わせください。

【講座】パソコン、ギター、書道など 詳しくはホームページで!

※いきいきポイントの対象です。 <http://silver.hiroshima.jp/>

◆お問い合わせ先 電話 082(223)1156
本部 業務第二係 担当：松浦